

怖いオバマの訪日と橋下市長の辞任

都知事選で振り返りにあった細川・小泉刺客に変わり、第二の刺客、真打オバマ大統領が国賓として4月22日にやって来る。その後韓国、フィリピン、マレーシアを訪問するそうです。来日する目的は何か？靖国参拝以後ギクシャクした日米関係を米国に演出され、アジアの緊張を高めた張本人のように糾弾されている安倍首相。オバマ大統領は「米国は世界の警察ではない」と公言しているように、アジアの国々が軍備を増強し米国に頼らずに自衛せよ！と示唆しています。今回の歴訪は、安倍経済外交への逆襲の、軍備の売り込みと、日本に対しては特別の要求があるのかもしれませんが。今、国会で安倍首相が、強硬に集団的自衛権は、憲法解釈の変更で認められると主張しているのも、刺客への接待サービスです。通常は国賓としての扱いは2泊以上の滞在なのに、1泊2日の米大統領を同じ様に扱うのも欧米諸国への気づかいです。

昨年来安倍首相は地球規模の経済外交を展開していますが、欧米諸国から睨まれ、外交に出る度に日本の株式が売り込まれるという真相があります。

その機を捉えて大阪市の橋下市長が「大阪都構想」を拒否されたとして、東京都知事選の真っ最中に辞職を発表し、出直し選挙に立候補すると言いまし

た。大阪市民の大半はとんでもない事を言い出す市長だ。選挙になれば費用が4億や5億かかるのに、橋下市長は何を考えているのか！と物議をかもししていますが実は関西財界の意向です。海外から白い目で見られ、刺客を送られながらも経済外交を続ける安倍首相の弱みについて、今こそもっと内需に力を入れるべきであり、その中心を大阪や関西圏を、活性化して欲しいと投げかけたのです。関西財界の嗅覚は、さすが「気を見るに敏」な上方商人です。

前回1964年の東京オリンピックのあとは、1970年太陽の塔に象徴された万国博覧会が大阪で開かれ関西圏も非常に潤いました。今回は東京オリンピックも、リニア新幹線の着工も東京から名古屋間が先行し、お台場カジノ構想など、大阪、関西圏が取り残されています。その危機感が関西財界をして橋下市長に行動させました。関西圏は中小企業が多く、日本経済を良くするには関西が浮上して始めて実感できます。大阪万博に変わるような活性化策を、関西圏にもってくる動きが出てくるのでは！大阪を活性化する「大阪都構想」や、東京がテロや災害が起こった時に首都のバックアップ機能を置くための「副都心構想」「大阪カジノ構想」もその一つです。株式市場もこれから円高、株安になれば、内需拡大関連の、「オリンピック関連」、「沖縄の普天間移設関連」、「大阪副都心構想関連」、「カジノ構想関連」などを物色する動きになるでしょう。特に関西系の不動産、建設会社はおもしろそうです。

平成26年2月14日
(株式講演家 三木文佑)



株式講演会の出張講演致します。
少人数でも喜んで。

090-5154-0515

もうかる
株式投資カレッジ

2014.10.18 (土) 開講
毎月第3土曜日 16時~21時

株式投資のもう
かる方程式をお
教えます！



株式マスター講座

毎月第4日曜 19:30~21:00
受講料：¥6300 (卒業生¥4200)